
[仮面ソイヤーVS仮面オンドリヤー]

メガネ島

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

「仮面ソイヤー／S仮面オンドリヤー」

【著者名】

Z6350A

【作者名】 メガネ島

【あらすじ】

地球史上始まって以来の戦い。ヒーローの癖にそこまでやれるわけがない。

(前書き)

もう一杯パクリました、最後まで読んでください。

『信念と誇りの戦い　たつた一つの想いを賭けて』

ある兩の口だった・決して実現してはならない戦いが、今始まろうとしている。

ソ「オンドリヤーよ！私は例えどんな目にあおうと、一つ限りの信念を守ろうと誓った。そのたつた一つの我が信念を貴様を傷つけた。その罪万死に値する！。よつて、この場所を貴様の墓とするがいい。」

オ「フツ、僕は自分の誇りを貫いただけ。それに大した信念でもないくせに、煩いつたらありやしない。そこまで言つなら貴方の信念を粉々にしてあげましょ。」

ソ「やれるもんならやってみろやー！……！」

ソ「ソイヤー！……！」　　オ「オンドリヤー！……！」

お互いが上空え飛び上がり、田にも留まらぬ攻防を繰り広げていた。

ソ「くらえ正義の小技が一つ……『超電導・300mm砲レールガン』『発射。』

解説しよう『超電導・300mm砲レールガン』とは。ソイヤーが運と気まぐれで作り出した、まさにラッキーオーバーテクノロジーだ！（そのまんま）

オ「そんな物がこの僕に通用するかあ。俺のこの手が真っ赤に染まる、うなれー！《ハート・ブレイク・ショット》（心臓撃ち）」。

解説しよう！『ハート・ブレイク・ショット』とは。右手に気を集中させ、正確に心臓を打ち抜く（そのまんま）。その結果使用者の右手は相手の血の色に染まるまさに超殺人技だ！

牽制のために出したお互いの技（？）が空中でぶつかり合い、弾け飛んだ。

オ「じょやう小手先だけの技だけでは、勝負は付かんじよ」だな。

ソ「そのようだな。」は一つ究極奥義を持つて勝負を決めよつ。」

ソ「いくぞ、正義こそ力なり。カモン、ビッグソイヤー！！！！！」
！！！。」

突如時空の狭間から現れた巨大ロボ…ではなく巨大怪獣。名をビッグソイヤー。ソイヤーのそのトンでも勘違いパワーから生み出された、正にもう一人の超勘違い巨大ヒーローである

その時、地球上の生命体の全ての生命力がオンドリヤーの掌に集結した。当然みんな死んでしまった。

ソ「今こそ私とともにに行こうぞ、超・合・体 完成ジャスティスピ
ツグソイヤー、、、、の究極奥義！！『正義の鉄槌！！！』（別名ワ

ールド・オブ・ザ・エンド)》。『

オ「地球のみんながくれた」の「力」、必ず奴をしどめてみせる。
究極奥義！！『生命玉』。

“-----”

こうして地球の悲劇は地球の破壊という形で終わつた。ちなみに事の原因は、解らないとしておこう。絶対にくだらないから。

1999年 地球滅亡

(後書き)

後書き

できれば全部思いつきで書きたかったのだが、結局マネする」とになってしまった。改善すべきところをお教えてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6350a/>

[仮面ソイヤーVS仮面オンドリヤー]

2010年10月9日23時18分発行